

第五次川越市産業振興ビジョン（原案）に関する意見募集の概要

1 意見募集の概要

(1) 募集期間

令和7年11月26日（水）～令和7年12月25日（木）

(2) 対象者

- ①市内に住所を有する者
- ②市内の事業所等に勤務する者
- ③市内の学校に在学する者
- ④その他、案に関して利害関係を有する者

(3) 周知方法

- ①広報川越（12月号）への記事掲載
- ②川越市公式ホームページへの掲載

(4) 閲覧方法

- ①産業振興課、各市民センター及び川越駅西口連絡所での原案の閲覧
- ②川越市公式ホームページからの閲覧

(5) 提出方法

- ①直接持参、②郵送、③FAX、④電子申請のいずれかにより提出

2 意見募集の結果（別紙）

- (1) 意見提出者数 3名
- (2) 意見数 8件

意見公募手続の結果

| | 意見の内容 | 市の考え方 | 意見への対応 |
|---|--|---|--------|
| 1 | <p>【計画全体について】</p> <p>各施策や取組内容、実施状況といったアウトプットの整理に主眼が置かれている一方で、施策の結果として「どのような産業構造や経済の状態になれば、川越市の産業振興が政策的に成功したと判断するのか」といった成果の姿（アウトカム）やKGIが、明示的には示されていない構成となっているように見受けられます。</p> <p>また、人口減少が見込まれる中では、働く人の人数が減っても、地域全体として生み出される価値や稼ぐ力が高まっているかという観点で成果を捉える必要性が高まると考えられます。さらに、インフレが進行する局面においては、出荷額や売上額などの名目上の金額は、実質的な産業力の向上がなくても増加し得るため、成果指標としての解釈には慎重さが求められるとも考えられます。</p> <p>こうした前提条件を踏まえ、本ビジョンにおいて、施策の成果を判断するための指標や基準（KGI等）をあえて設定していない理由、ならびに産業振興の「成功・未達成」をどのような状態で判断する想定なのかについて、具体的なお考えをお聞かせください。</p> | <p>本ビジョンにおける成果の姿（最終目標）は、基本理念である「にぎわいと活力を生み出し続けるまち」と捉えております。それを達成するための具体的な数値目標（KGI）は設定しておりませんが、基本理念を達成するため各基本目標ごとに数値目標を定めております。なお、毎年実施している「景気動向調査」において、市内企業に対して、「にぎわいと活力を生み出し続けるまち」に対する評価について確認するとともに、施策を効果的に推進することで、その達成度を判断してまいりたいと考えております。</p> <p>また、本ビジョンに定めた各施策を推進するための具体的な実施事業については、本ビジョンとは別に定め、社会経済情勢の変化や施策の進捗状況・成果などを踏まえながら見直しを図ってまいります。</p> | 原案のとおり |
| 2 | <p>【P50～51 施策の推進：基本目標1（企業誘致の推進）について】</p> <p>なかなか誘致できない企業誘致より、農地を維持し続けて、もっと大きい産業にしてはどうか。</p> | <p>「原案」の3ページのとおり、本ビジョンでは、各産業のうち、主に工業、商業及び雇用・労働分野における施策の方向性を定めることとしており、農業に関する施策については、「川越市農業振興計画」で取り上げております。</p> | 原案のとおり |
| 3 | <p>【P62～63 施策の推進：基本目標4（産業間連携の推進）について】</p> <p>おいしい川越農産物だけでなく、もっと直接的な農業者支援をして欲しい。</p> | <p>「原案」の3ページのとおり、本ビジョンでは、各産業のうち、主に工業、商業及び雇用・労働分野における施策の方向性を定めることとしており、農業に関する施策については、「川越市農業振興計画」で取り上げております。また、「原案」の62ページのとおり、地産地消による取組を推進することで農業者支援へつなげてまいります。</p> | 原案のとおり |

| | | | |
|---|---|--|--------|
| 4 | <p>【P7 前「産業振興ビジョン」の評価：基本目標ごとの評価（基本目標1）について】</p> <p>ワーカーズは市内にひとつしかないのでは？その辺りの言及がなく、やっているような印象を与える書きぶりはおかしい。</p> | <p>「原案」の6ページから13ページについては、前「産業振興ビジョン」の評価について示しており、計画期間である令和4年度から令和7年度の間に本市が行った、労働者協同組合（ワーカーズコレクティブ・ワーカーズコープ）に関する支援について記載していることから、ご指摘のような状況にはないものと考えております。</p> | 原案のとおり |
| 5 | <p>【P25 本市の現状：人口動態と就業者数（通勤・通学の状況）について】</p> <p>通勤・通学の状況のような図をもっと活用したり、他の部と共有するべきではないでしょうか。</p> | <p>ご指摘のとおり、「本市産業の現状」を踏まえ、効果的に施策を推進するとともに、庁内及び関係機関等と情報共有を図ってまいります。</p> | - |
| 6 | <p>【P40 本市産業のポテンシャル：SDGsと持続可能なまちづくりについて】</p> <p>SDGSについて、各項目が相互に影響し合うのに、環境にしか言及がないのは、理解不足なのではないか。 例えば、5のジェンダー平等についてはどう考えているのか。</p> | <p>「原案」の38ページから41ページについては、本市産業のポテンシャルである部分を示しております。本市においては、「小江戸かわごえ 脱炭素宣言」を表明しており、SDGsにおける環境分野に強みがあると考えられることから、環境分野に関する記載をしております。 ジェンダー平等につきましては、産業振興においても重要な課題の一つと認識しております。施策の推進にあたっては、ジェンダー平等の視点を踏まえ、事業の検討を進めてまいります。</p> | 原案のとおり |
| 7 | <p>【P60～61 施策の推進：基本目標3（ダイバーシティの推進）について】</p> <p>女性の活躍には、男女の賃金格差やパワハラ・セクハラなどへの言及がなく、不十分ではないか。 同じく外国人材についても、人手不足を補うだけでは、都合よく人を使うだけで、もっと就業環境や生活環境の整備だけでなく、人権を守ることや子どもの教育など配慮が必要なテーマがたくさんある。</p> | <p>女性の活躍につきましては、「原案」の43ページにおいて、雇用・労働が抱える課題として捉えております。 また、外国人材の活用においては、ご指摘のとおり、様々な配慮が必要であると認識しております。本ビジョンでは雇用・労働分野に関する内容を記載しておりますが、ご指摘のあった点も踏まえ、施策を推進してまいります。</p> | 原案のとおり |
| 8 | <p>【P50～51 施策の推進：基本目標1（企業誘致の推進）について】</p> <p>大企業や今後需要が増えるであろうAIに必要なデータセンター勧誘や商店街の活性化は異論ありませんが、市民の生活向上のための施策が無いため追加してほしい。具体的には本川越周辺のスーパーは1店しか無い、図書館周辺にコンビニが無い、国道254号沿線に飲食店が少ない等の対策。</p> | <p>「原案」の47ページのとおり、本ビジョンにおける基本目標1では、本市の継続的な発展につながる企業誘致を進めることとしております。また、基本目標2における商店街の活性化において、地域経済の持続的発展について記載しております。なお、市民生活の向上を目指した施策につきましては、「川越市総合計画」で取り上げております。</p> | 原案のとおり |